

キャリア教育の 実践に向けて

～キャリア教育全体計画作成を通して～



・平成 年 月 日() 時 分～
・会議室

本日の流れ

キャリア教育の定義・意義・進め方等
全体計画(案)について
重点目標について
育成が期待される能力・態度について
全体計画の確定

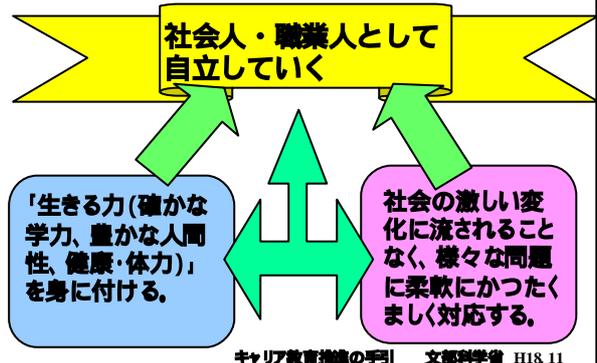
キャリア教育の定義

「児童生徒一人一人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる教育」

端的には、一人一人の勤労観、職業観を育てる教育

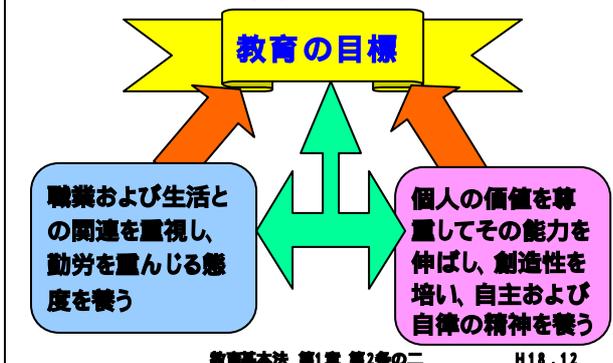
キャリア教育推進の手引 文部科学省 H18.11

キャリア教育の意義



キャリア教育推進の手引 文部科学省 H18.11

改正教育基本法でも



教育基本法 第1章 第2条の二 H18.12

キャリア教育推進の手順(例)

- (1) キャリア教育の視点を踏まえ、育てたい児童像を明確にする
- (2) 学校教育目標、方針にキャリア教育を位置付ける
- (3) キャリア教育推進委員会を設置する
校内組織、異校種間連携組織、地域との連携
- (4) 教職員の共通理解(校内研修)
社会の動向把握、学習プログラム、キャリアカウンセリングの必要性

キャリア教育推進の手引 文部科学省 H18.11

キャリア教育推進の手順（例）

- (5) キャリア教育の視点で教育課程を見直す
学校の特徴、発達段階の理解、
取り組み内容の重点の設定、校種間交流
全体計画、年間計画等への反映
- (6) キャリア教育の実践
- (7) 家庭、地域への啓発
授業公開、学校便りの発行
- (8) 評価と改善

キャリア教育推進の手引 文部科学省 H18.11

全体計画（案）について

基本的な考え方や教師の
指導・支援はいかがですか？



重点目標について

今ある活動を、キャリア教育の視点で見直し、**焦点化**する。



キャリア諸能力との関連

人間関係形成能力？

情報活用能力？

将来設計能力？

意思決定能力？

職業観・勤労観を育む学習プログラムの枠組み(例) H14 国立教育政策研究所

全校で一斉に取り組めるのは

清掃活動を重点に
でいかがでしょうか？

清掃活動なら

縦割り異学年

メンバー交代

道具・方法
の工夫

複数担当者

場所の特徴
把握

班長体験

反省会

協力・相談

準備・後かたづけ

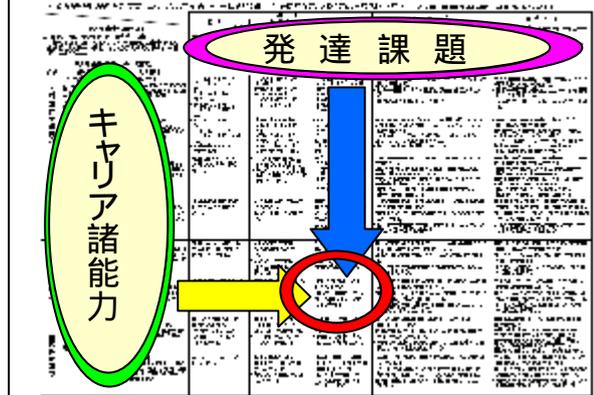
責任 仕事を選択・分担

育成が期待される能力・態度、 学習プログラム例について

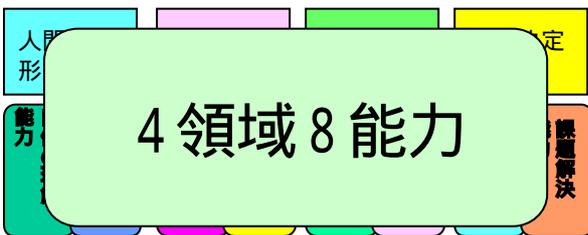


学習プログラム例

平成14年 国立教育政策研究所より



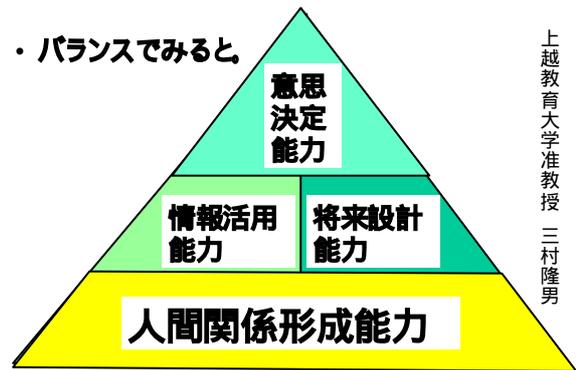
キャリア諸能力（キャリア発 達にかかわる諸能力）とは？



職業観・勤労観を育む学習プログラムの枠組み(例) H14 国立教育政策研究所

小学校でのキャリア教育は？

・バランスでみると



上越教育大学准教授 三村隆男

各学年ごとに話し合い

4領域8能力を盛り込み、活動を通して育成が期待される能力・態度を決めてください。

各学年ごとに発表してください。

全体計画の確定

以上で、本校の全体計画が完成致しました。

学習プログラム例の活用を通して、各教科でもキャリア教育を始めてみてください。